

乙

18年10月29日

業 688

貯業 45

第一案

公達第 二九

公達案

大臣

次官了

運輸通信省設置ニ伴フ郵便爲替取扱
規程等中改正ノ件

局長 野

課長 葉

係長 二葉

一葉

三葉

大

水

めくれず

逓信院貯金係
逓信局、逓信官署

郵便爲替取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 逓信院總裁

第一條中「貯金局ト稱スルハ」ヲ「爲替管理廳ト稱スルハ」ニ、「受
持區域トスル貯金局」ヲ「受持區域トスル東京貯金支局」ニ改ム
第二十三條、第二十八條ノ六、第二十八條ノ七、第三十九條、第四

十條、第四十條ノ八、第五十九條、第六十條、第六十二條乃至第六十四條、第七十二條、第七十三條、第七十七條、第八十四條、第八十六條ノ二、第二百二十八條、第三百三十二條、第三百三十四條、第三百三十五條ノ三、第三百三十九條ノ六及第三百三十七條中「貯金局」ヲ「爲替管理廳」ニ改ム	第二百二十八條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム	第二百二十九條中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ改ム （自局ノ屬スル府縣トスル貯金局ノ下同シ）	第二百三十條及第三百三十九條ノ五中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ改ム
--	---------------------------	--	----------------------------------

第三百三十三條中「逓信公報」ヲ「逓輸通信公報」ニ改ム

第三百三十五條ノ二第一項中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ、同第二項中

「貯金局」ヲ「爲替管理廳」ニ改ム

帳簿、用紙印章辭形各局使用ノ分中「逓信省」ヲ「逓信院」ニ改ム

「貯金局使用式」ヲ「爲替管理廳使用式」ニ改メ同使用式中「逓信省」ヲ「爲

替管理廳」ニ改ム

出諸書連送照會書及ヲ號得度諸書諸末通知書」中「貯金局」ヲ「爲

(表3號)

帳簿用紙印章使用式中「逓信省」ヲ「逓信院」ニ、「貯金局」ヲ「爲
替管理廳」ニ改ム

附 則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル帳簿用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スヘシ

第二案

公達案

通信校

公達第 號

通信局、通信官署

郵便貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年十一月一日

通信院總裁
小松茂

第五條 本文中「（以下單トニ稱ス）」ヲ削リ同但書中「原簿所管廳」ヲ

「貯金原簿所管廳」ニ改ム

(表 8 續)

第六條、第二十二條、第二十二條ノ三、第二十五條、第三十二條、第三十五條、第三十六條、第三十八條、第四十條、第六十七條乃至第七十一條、第七十四條、第七十五條、第七十七條乃至第八十五條ノ二、第八十六條、第一百條、第一百四條、第一百七條乃至第一百十條、第一百二十二條、第一百二十三條、第一百二十七條乃至第一百二十九條、第三百十一條、第三百十九條乃至第四百十一條ノ二、第五百五十九條ノ三、第六百六十九條、第七百七十三條乃至第七百七十七條、第八十七條、第八十八條、第九十條、第九十五條、第九十七條、第九十八條、第二百條、第二百二條、第二百四條、第二百六條、第二百十一

(第五節)

條、第二百十二條、第二百十三條ノ二、第二百十三條ノ三、第二百十四條、第二百十五條、第二百十七條、第二百三十八條乃至第二百四十條ノ二、第二百四十二條ノ四十八、第二百四十一條ノ五十、第二百四十二條ノ五十一、第二百四十二條ノ五十四、第二百四十二條ノ五十五、第二百四十二條ノ五十七、第二百四十二條ノ五十九乃至第二百四十二條ノ六十四、第二百四十二條ノ六十八乃至第二百四十二條ノ七十、第二百四十二條ノ七十二、第二百七十條、第二百七十一條、第二百七十二條及第二百七十七條乃至第二百八十一條中「原簿

所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ改ム

第十五條第一項中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」又ハ證券原簿所管廳」ニ、「貯金局、同支局」ヲ「貯金支局」ニ改ム

第十七條中「郵便局及原簿所管廳間」ヲ「郵便局、貯金原簿所管廳及證券原簿所管廳間」ニ改ム

第七十六條中「貯金局」ヲ「貯金保險局」ニ、「逓信大臣」ヲ「通信院總裁」ニ改ム

第九十九條第一項第二號中「同一原簿所管廳」ヲ「同一貯金原簿所管

(共8頁)

廳」ニ、「原簿所管廳受付主任」ヲ「貯金原簿所管廳受付主任」ニ改ム

第一百一條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「原簿所管廳主務者」ヲ「貯金原簿所管廳主務者」ニ改ム

第百四十二條、第百四十三條、第百四十八條、第百五十一條、第百五十四條、第百六十條、第百六十一條、第百六十四條及第百六十八條ノ三中「貯金本局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第四百十四條 東京貯金支局ニ於テ證券ノ購入保管ヲ爲シタルトキハ
左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 購入請求書ニ購入年月日及證券記號番號（國債證券ニ付テハ記號）ヲ記載

シ證券保管證九號及證券當義調査票八號ヲ式ノ如ク調製ス

ヘシ但シ證券保管請求書用紙及證券保管證用紙ノ附屬セル證券

（以下附票附）ニ付テハ當該用紙ニ依リ證券保管及當義調査票

用紙ヲ換用ヲ調製スヘシ

二 當義調査票ハ證券種類別、同記號別、番號順ニ整理保管シ購入

（共三號）

請求書ニ證券代金ノ合計高ヲ記入シタル上請求書及保管證ハ之
ヲ證券原簿所管廳ニ送付スヘシ

第四百十四條ノ二 證券原簿所管廳ニ於テ前條ノ請求書等ヲ受ケタル

トキハ左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 新規保管ニ係ルモノナルトキハ證券保管原簿七號ヲ設ケ其ノ

相當ノ部ニ貯金通帳記號番號、請求人氏名、證券購入年月日、

證券ノ種類、記號番號、額面金額等ヲ式ノ如ク登記スヘシ

二 再度以後ノ請求ニ係ルモノナルトキハ保管原簿相當ノ部ニ購入
年月日、證券ノ種類等ヲ式ノ如ク登記スヘシ

前項ノ手續ヲ了リタルトキハ購入請求書及保管證ハ之ヲ請求人指定
ノ郵便局ニ送付シ且其ノ旨請求人ニ通知シ證券購入代金拂出通知書
貯管第^{十五}號^十ヲ一人毎ニ式ノ如ク調製シ之ヲ貯金原簿所管廳ニ送付スヘシ

貯金原簿所管廳ニ於テ前項ノ拂出通知書ヲ受ケタルトキハ預ケ人原
簿ニ證券購入代金拂出ノ手續ヲ爲スヘシ但シ^新規保管ノモノナルト
キハ原簿ニ「證券保管」ノ文字ヲ附記スヘシ

第四百四十五條、第四百四十九條、第四百六十七條、第四百六十八條、第百六

十八條ノ^{五乃至}第百六十八條ノ七、第百八十七條ノ二、第百八十九條ノ

二^及第百八十九條ノ三、~~第二百五條~~第二百十九條及第二百七十條ノ

中「貯金本局」ヲ「證券原簿所管廳」ニ改ム

第五百十條 證券原簿所管廳ニ於テ郵便局ヨリ前二條ノ書留郵便物ノ

廻付ヲ受ケタルトキハ吏員一名立會ノ上封緘等ニ異常ナキヲ確メ封

印ノ箇所ヲ避ケ之ヲ開封シ證券ヲ請求書及送付書ト對照シ相違ナキ

ヲ確メタル上左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 附票附證券ニアラサル證券ニ付テハ第四百四十四條第一項第一號
本文ノ例ニ準シ保管證及當籤調査票ヲ調製シ保管原簿ニ登記シ
タル上保管證ハ直接之ヲ預ケ人ニ送付スヘシ

二 附票附證券ニ付テハ附票ノ請求書ヲ截取り保管原簿ニ登記シタ
ル上請求書ハ之ヲ當籤調査票ニ換用スヘシ

三 前二號ノ手續ヲ了シタルトキハ證券及當籤調査票ハ東京貯金支
局ニ送付シ且新規請求ニ係ルモノナルトキハ其ノ旨貯金原簿所

共ニ記

管廳ニ通知スヘシ

東京貯金支局ニ於テ前項第三號ニ依リ證券等ノ送付ヲ受ケタル
トキハ證券ハ別ニ定ムル所ニ依リ保管ノ手續ヲ爲シ當籤調査票
ハ證券ノ種類別、回記號別、番號順ニ整理保管スヘシ
貯金原簿所管廳ニ於テ第一項第三號ノ通知ヲ受ケタルトキハ預
ケ人原簿ニ「證券保管」ノ文字附記ノ手續ヲ爲スヘシ

第百五十三條 東京貯金支局ニ於テ第百五十一條ニ依ル請求書及保管

證ノ廻付ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 別ニ定ムル所ニ從ヒ保管證券ヲ取出シ當該請求ヲ保管證ニ記載ノ證券中一部ノ交付ニ係ルモノナルトキハ殘存證券ニ對スル保管證ヲ調製スヘシ

二 證券及請求書（前號ノ保管證アル）ハ吏員一名立會ノ上之ヲ嚴

重ニ封緘シ取扱者及立會者各封印ヲ施シ書留通常郵便（郵便物

面ニ「證券何圓」ニ依リ請求人指定ノ郵便局ニ發送シ其ノ旨ト記載スヘシ

請求人ニ通知スヘシ

三 交付證券ニ對スル保管證ハ證券原簿所管廳ニ送付スヘシ

四 貯金ノ全拂ヲ爲サス單ニ保管證券ノミ全部交付ヲ爲スモノナルトキハ貯金原簿所管廳ニ其ノ旨通知スヘシ

證券原簿所管廳ニ於テ前項第三號ニ依リ證券交付済保管證ノ廻付ヲ

受ケタルトキハ保管原簿ニ式ノ如ク證券拂出ヲ記入スヘシ

貯金原簿所管廳ニ於テ第一項第四號ノ通知ヲ受ケタルトキハ預ケ人

原簿ニ記載セル「證券保管」ノ文字抹消ノ手續ヲ爲スヘシ

第百五十九條 東京貯金支局ニ於テ第百五十七條ノ請求書及保管證ノ

廻付ヲ受ケタルトキハ左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 別ニ定ムル所ニ從ヒ保管證券^{（賣却料金ヲ控除）}ノ賣却ヲ爲シ賣却請求書ノ相當欄

ニ賣却年月日、賣却代金^{（賣却料金ヲ控除）}ハ賣却料金ヲ控除シタル金額トス

記載シ尙當該請求力保管證ニ記載ノ證券中一部ノ賣却ニ係ルモ

ノナルトキハ殘存證券ニ對スル保管證ヲ調製スヘシ

二 據置貯金預ケ人ノ請求ニ係ルモノハ請求書ノ相當欄ニ日附印ヲ

押捺シ請求書^{（前號ノ保管證アル）}ハ請求人指定ノ郵便局ニ送

モ^{（前號ノ保管證アル）}ハ請求人指定ノ郵便局ニ送

（共ニ）

付シ且其ノ旨ヲ請求人ニ通知シタル上證券賣却代金受入通知書

貯管第^{（全部賣却ノ場合ハ餘白ニ「全」}ヲ一人毎ニ式ノ如ク調製^{（全部賣却ノ場合ハ餘白ニ「全」}

十六號^{（全部賣却ノ場合ハ餘白ニ「全」}部賣却^{（全部賣却ノ場合ハ餘白ニ「全」}ノ文字ヲ附記スヘシ

シ之ヲ貯金原簿所管廳ニ送付スヘシ

三 據置貯金以外ノ貯金預ケ人ヨリ請求ニ係ルモノハ賣却請求書ヲ

拂戻請求書ト看做シ第七十九條第三號乃至第五號ノ手續ヲ爲ス

ヘシ但シ拂戻金計算票及貯金拂戻證書ニハ「證券賣却代金」ト

朱記シ尙第一號ノ保管證アルトキハ之ヲ賣却請求書ト共ニ拂渡

局ニ送付スヘシ

四 賣却證券ニ對スル保管證ハ證券原簿所管廳ニ送付スヘシ

證券原簿所管廳ニ於テ前項第四號ノ保管證ヲ受ケタルトキハ當該保管原簿根當欄ニ式ノ如ク證券ノ拂出ヲ記入シ尙全部賣却ノ場合ハ其ノ旨貯金原簿所管廳ニ通知スヘシ

第一百五十九條ノ二 東京貯金支局ニ於テ第一百五十七條ノ二ノ請求書、

證明書及保管證ノ送付ヲ受ケタルトキハ前條第一項第一號、第三號及第四號ノ例ニ準シ處理スヘシ

共ニ同

第一百六十三條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「貯金本局」

ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第一百六十五條 東京貯金支局ニ於テ前條ニ依リ償還金ヲ受領シタルト

キハ證券償還金當額通知書十一號第及證券償還金受入通知書十七號第ヲ

式ノ如ク調製（全部償還ノ場合ハ證券償還金受入通知書シ之ヲ證券原簿所管廳ニ送付スヘシ）

證券原簿所管廳ニ送付スヘシ

證券原簿所管廳ニ於テ前項通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ當該保管

○

原簿ニ相當表示ヲ爲シ通知書ハ之ヲ貯金原簿所管廳ニ送付スヘシ
貯金原簿所管廳ニ於テ前項通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ證券
金當還通知書ハ之ニ預ケ人住所等ヲ記入ノ上預ケ人ニ送付シ又證券
割増金受入通知書ニ依リ原簿ニ償還金受入ノ登記ヲ爲シ尙全部償還
ノモノハ「證券保管」ノ文字抹消ノ手續ヲ爲スヘシ
第百六十八條ノ二 東京貯金支局ニ於テ割増金ニシテ其ノ一部ヲ國債
證券ニ依リ交付セラレタルモノヲ受領シタルトキハ前四條ノ規定ニ
依リ處理スルノ外尙當該證券ニ付テハ第百四十四條ノ例ニ準シ保管

(共8號)

209

13

○

證及當還調査票ヲ調製シタル上保管證ハ第百六十五條ノ證券
當還通知書ト共ニ證券原簿所管廳ニ送付シ證券ハ別ニ定ムル所ニ依
リ之ヲ保管スヘシ
證券原簿所管廳ニ於テ前項ノ通知書及保管證ノ送付ヲ受ケタルトキ
ハ當該保管原簿ニ登記シタル上通知書及保管證ハ貯金原簿所管廳ニ
送付スヘシ
貯金原簿所管廳ニ於テ前項ノ通知書及保管證ノ送付ヲ受ケタルトキ

ハ第六十五條第三項ノ例ニ依リ處理シ通知書及保管證ハ之ヲ預ケ
人ニ送付スヘシ

第六十八條ノ四 東京貯金支局ニ於テ前條ニ依リ新證券ト引換ノ手
續ヲ了シタルトキハ當該當該調査票ノ證券記號番號ヲ新證券ノ記號
番號ニ訂正シタル上證券記號番號通知書貯管第十號ヲ調製シ之ヲ證券原
簿所管廳ニ送付スヘシ

證券原簿所管廳ニ於テ前項通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ當該證券
保管原簿ノ證券記號番號ヲ前項ノ例ニ依リ訂正シタル上通知書ハ之

(共8號)

ヲ貯金原簿所管廳ニ送付スヘシ

貯金原簿所管廳ニ於テ前項通知書ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ニ預ケ
人ノ住所等ヲ記入シ預ケ人ノ出頭ニ便利ナル局名ヲ記入シタル上記
號番號通知書ハ預ケ人ニ對スル通知書ト共ニ指定ノ郵便局ニ送付ス
ヘシ

第七十條 證券原簿所管廳ニ於テ貯金預ケ人ノ爲ニ保管スル證券ノ
利子渡期ニ達シタルトキハ利子受入及料金控除ノ手續ヲ爲シタル上

證券利子受入通知書
貯管第十二號ヲ式ノ如ク調製シ之ヲ當該貯金原簿所管
廳ニ送付スヘシ

第七十一條中「貯金支局」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「貯金本局」
ヲ「證券原簿所管廳」ニ改ム

第七十八條乃至第八十三條、第八十六條、第八十九條、第百
九十一條、第二百五條及第二百十九條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿
所管廳」ニ、「貯金本局」ヲ「證券原簿所管廳」ニ改ム

第九十三條中「原簿所管廳受持區内」ヲ「貯金原簿所管廳受持區内」

(共8號)

ニ、「受持原簿所管廳」ヲ「受持貯金原簿所管廳」ニ、「原簿所管廳」
ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「同一原簿所管廳」ヲ「同一貯金原簿所管
廳」ニ改ム

第九十四條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「貯金本局」
ヲ「證券原簿所管廳及東京貯金支局」ニ、第三項ヲ左ノ如ク改ム

證券原簿所管廳及東京貯金支局ニ於テ前項新記號番號ノ通報ヲ受ケ
タルトキハ保管原簿又ハ當該調査票ノ貯金通帳記號番號ヲ更訂スヘ

シ

第百九十九條本文中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、同但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ保管證ノ名義書換ヲ爲シタルトキハ速ニ其ノ事項ヲ證券原簿所管廳及東京貯金支局ニ通知シ證券原簿所管廳及東京貯金支局ニ於テハ保管原簿又ハ當籤調査票ニ相當訂正ヲ施スヘシ

第二百七十條ノ二第三號ヲ左ノ如ク改ム

三 前各號ノ手續ヲ了シタルトキハ請求書アルモノハ之ヲ添ヘ證券

(共8號)

ノ交付賣却請求ニ係ルモノハ東京貯金支局ニ、檢閱請求ニ係ルモノハ證券原簿所管廳ニ、名義書換、轉記及再度保管證請求ニ係ルモノハ貯金原簿所管廳ニ廻送スヘシ

第二百七十三條中「原簿所管廳受持區域」ヲ「貯金原簿所管廳受持區域」ニ、「各受持原簿所管廳」ヲ「各受持貯金原簿所管廳」ニ改ム

第二百七十五條本文中「原簿所管廳又ハ貯金本局」ヲ「貯金原簿所管廳、證券原簿所管廳又ハ東京貯金支局」ニ、同左表中「貯管第八號甲」

ヲ「貯管第八號」ニ「貯管第九號ノ二甲」ヲ「貯管第九號」ニ改ム
 第二百八十二條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「受持原
 簿所管廳」ヲ「受持貯金原簿所管廳」ニ改ム
 第二百八十二條ノ二中「受持原簿所管廳」ヲ「受持貯金原簿所管廳」
 ヲ「受持貯金原簿所管廳」ニ改ム
 附則中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「貯金本局」ヲ「證
 券原簿所管廳」ニ改ム
 附錄帳簿、用紙及印章雛形貯第十三號證券保管請求書及貯第十四號甲

(共8號)

證券交付請求書中「貯金局日附印」ヲ「貯金支局日附印」ニ、貯第十
 四號乙證券賣却請求書中「貯金局使用欄」ヲ「貯金支局使用欄」ニ、
 「貯金局受入日附印」ヲ「貯金支局受入日附印」ニ、「貯金局證書發
 行日附印」ヲ「貯金支局證書發行日附印」ニ、貯第五十號保管證券送
 付書中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ、貯管第八號甲證券當籤調査票中
 「貯管第八號甲」ヲ「貯管第八號」ニ、貯管第九號ノ二甲證券保管證
 中「貯管第九號ノ二甲」ヲ「貯管第九號」ニ、「貯金局長」ヲ「貯金

通信

保險局長」ニ、貯管第十一號證券
 信院」ニ、「受持原簿所管廳」ヲ「受持證券原簿所管廳」ニ、貯管第
 十八號證券記號番號通知書中「貯金局」ヲ「通信院」ニ、「貯金局日附
 印」ヲ「貯金支局日附印」ニ改ム

帳簿用紙記入例貯第十三號證券購入請求書、同證券保管請求書
 十四號甲證券交付請求書中「貯金局日附印」ヲ「貯金支局日附印」ニ、
 貯第十四號乙證券賣却請求書中「貯金局使用欄」ヲ「貯金支局使用欄」
 ニ、「貯金局受入日附印」ヲ「貯金支局受入日附印」ニ、「貯金局證

(表 8 載)

書發行日附印」ヲ「貯金支局證券發行日附印」ニ、貯第五十號保管證
 券送付書中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ、貯管第二十一號積立貯金通
 帳中「貯金局長」ヲ「金澤貯金支局長」ニ改ム

附 則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル帳簿用紙類ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スルコトヲ得

公達案

通信院
公達第三

通信院、金保院、
斯金支局
通信局、通信官署

定額郵便貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 通信院總裁 下松茂

第一條第二號中「（以下ト厚薄ス）」ヲ削ル

第二條乃至第六條、第八條、第九條、第十一條及第十二條中「原簿所

(共8號)

管轄」ヲ「貯金原簿所管轄」ニ改ム

用紙體形定第三號定額郵便貯金證書中「貯金局長」ヲ「^{（通信院）}貯金局長」ニ改ム

ニ改ム

附錄帳簿用紙記入例定第三號定額郵便貯金證書中「貯金局長」ヲ「^{（通信院）}貯金局長」ニ改ム

信託總裁ニ、「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル定額郵便貯金證書ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スルコトヲ得

（共8號）

第四案 公達案

（通信院）

公達第 〃 號

通信院貯金保險局
貯金支局

通信局、通信官署

郵便貯金切手取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 通信院 總裁 小松 茂

第一條、第二條、第十一條及第十二條中「貯金局」ヲ「貯金保險局」

ニ改ム

第九條、第十條、第十五條及第十六條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」

ニ改ム

第十二條中「逓信公報」ヲ「運輸通信公報」ニ改ム

第十七條、第二十條、第二十一條及第二十三條乃至第二十六條中「原

簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ改ム

第十八條及第十九條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳」ニ、「貯

金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第二十七條中「原簿所管廳及貯金局」ヲ「貯金原簿所管廳及東京貯金

支局」ニ改ム

(共8條)

附錄帳簿及用紙雛形切第六號特別据置貯金證書中「貯金局長」ヲ「貯金

保險局長」

信託總裁」ニ改ム

附錄帳簿及用紙記入例中切第六號特別据置貯金證書中「貯金局長」ヲ

「貯金保險局長」

「逓信信託總裁」ニ、「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從前調製ニ係ル特別据置貯金證書用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スル

コ
ト
ヲ
得

茅玉葉

公達案

通信院

公達第二

通信局、通信官署

國債郵便貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日
通信院 總裁 小松茂

第一條第二號、第二條及第五條中「原簿所管廳」ヲ「貯金原簿所管廳

第三條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第四條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ、
「原簿所管廳」ヲ「貯金
原簿所管廳」ニ改ム

第七條中「原簿所管廳及貯金局」ヲ「貯金原簿所管廳及東京貯金支局」
ニ改ム

附錄用紙離形國貯第一號國債郵便貯金拂戻請求書中「貯金局日附印」
ヲ「東京貯金支局日附印」ニ改ム

附錄用紙記入例國貯第一號國債郵便貯金拂戻請求書中「貯金局日附印」

(共8號)

ヲ「東京貯金支局日附印」ニ改ム

附 則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從前調製ニ係ル國債郵便貯金拂戻請求書ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用ス
ルコトヲ得

公達案

通信院

公達第三
號

通信院與全保險局

時金支局

遞信局、通信官署

郵便振替貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年

月
日

通信院總裁
小松茂

第一條本文中「貯金局、」ヲ削リ同苑先ノ項中「貯金局」ヲ「東京貯

(共8號)

第二條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第八條第一項第二號中「貯金本局」ヲ「東京貯金支局」ニ、同第二項注意書中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第十五條、第十六條、第十七條、第十八條、第二十條、第二十一條、

第三十七條、第三十八條、第四十六條、第四十七條、第六十八條、第

七十三條及第七十四條中「貯金本局」ヲ「貯金保險局」ニ改ム

第六十一條ノ九中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第七十二條及第七十六條中「逓信大臣」ヲ「逓信院總裁」ニ改ム

(共八號)

第一百六條中「貯金本局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附錄帳簿、用紙及印章雛形中「逓信省」ヲ「逓信院」ニ、「貯金局日附

印」ヲ「監査日附印」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スルコトヲ得

第七案

公達案

通信院

公達第三十五號

通信院野金保陸局
貯金支局

遞信局、通信官署

市公金受拂ノ爲ニスル郵便振替貯金特別取扱規程左ノ通改正ス

昭和十八年

月

日

通信院總裁 下松

財金保險局長

第一條中「貯金局長」ヲ「逓信院總裁」ニ、「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ

改么

(共 8 號)

第二條、第五條ノ二、第六條、第七條、第八條及第八條ノ五中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ改ム

第三條中「貯金局又ハ同支局（以下單ニ貯金）」ヲ「貯金支局」ニ改ム

第三條ノ二中「貯金局長」ヲ「逓信貯金保險局長」ニ改ム

第五條第一號中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ、同第二號中「貯金局」ヲ

「東京貯金支局」ニ改ム

第八條ノ四中「貯金本局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

(共8條)

附錄第一號雛形中「貯金局日附印」ヲ「口座所管廳日附印」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

28

第八案

公達案

通信院

公達第 三 號

通信院野金倍院局
野金支局

遞信局、通信官署

集金郵便振替貯金拂込取扱規程左ノ通改正ス

昭和十八年

月
日

通信院總裁 小松茂

第五條ノ二、第十六條及第十七條中「貯金本局」ヲ「東京貯金支局」

二改么

(共 8 页)

29

第九案		公達案
通信院		公達第 57 號
府縣稅納入郵便振替貯金特別取扱規程第一條中「貯金局長」ヲ「通信局長」ニ改メ		通信院貯金保障局 貯金支局 通信局、通信官署
昭和十八年 月 日		通信院 總裁 小松 茂

附録用紙新形振替貯金集金書中「逓信省」ヲ「逓信院」ニ改ム	
本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス	

(共 8 號)

30

第十案

公達案

通信院

公達第
三八
號

通信院 金支局

遞信局、通信官署

郵便振替貯金ニ依ル債券募集、元利金支拂並貸付事務特別取扱規程左ノ

通改正ス

昭和十八年

月

日

通信院總裁小松茂

貯金保險局長

第一條、第二條及第二條ノ二中「貯金局長」ヲ「通信院總裁」ニ改ム

(共 3 號)

31

第二案	公達案
通信院 公達第 三 號	通信院 貯金支局 通信局、通信官署
國債募集、賣出、買上及元利金支拂郵便振替貯金特別取扱規程中左ノ	
通改正ス	
昭和十八年 月 日	通信院 總裁 小松 茂
第一條中「逓信省」ヲ「運輸通信省」ニ、 (修正) (修正) 「逓信公報」ヲ「運輸通信	

第二十三條中「逓信大臣」ヲ「通信院總裁」ニ改ム
第四十二條、第四十三條及第四十四條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム
附則
本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

(表8號)

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ
 施行ス

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

公報 二改

第八條、第九條、第十六條、第十九條、第二十八條、第二十九條、第三十五條、第四十四條、第五十二條、第五十三條、第五十四條及第五十六條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第三十條中「逓信大臣」ヲ「通信院總裁」ニ改ム

第四十五條ノ二中「逓信公報」ヲ「運輸通信專公報」ニ、「貯金局」ヲ「逓信院貯金保險局」ニ改ム

附
則

(共 8 册)

通代院公達第
二〇號

第十二案
公達案

通判 縣丞 保甲 局
衙 金 支 局
遞信局、通信官署

年金恩給取扱規程中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ、「貯金局發行日附印」ヲ「東京貯金支局發行日附印」ニ、「貯金局長」ヲ「東京貯金支局長」ニ改ム

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從前調製ニ係ル用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スヘシ

(共 8 號)

昭和十八年 月 日
通信院總裁 小松 茂

230

通信院 公達第 四 號

通信局、通信官署

昭和七年法律第十三號ニ依ル恩給更正取扱規程、昭和十三年法律第五十六號附則ニ依ル恩給更正取扱規程、昭和十七年法律第三十四號附則ニ依ル扶助料更正取扱規程及昭和十八年法律第七十八號附則ニ依ル恩給更正取扱規程中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改メ昭和十八年

昭和十八年 月 日 通信院總裁 小松茂

(表8號)

第十四案 公達案

通信院

公達第 12 號

通信院野毛保隆局

附金支局

逓信局、通信官署

外國郵便爲替取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 通信院總裁 小松茂

第四條、第五條、第六條、第十五條、第十六條、第二十三條、第二十四條、第二十五條、第二十六條、第二十八條、第二十九條、第三十

35

條、第百九條、第百十條、第百十一條、第百十二條、第百十三條、
 第百十五條、第百十六條、第百十七條、第百十八條、第百十九條、
 第百二十一條、第百二十二條、第百二十四條、第百二十五條、第百
 二十七條、第百二十八條、第百二十九條、第百三十條、第百三十一
 條、第百三十三條、第百三十四條、第百三十七條、第百三十八條、
 第百三十九條、第百四十條、第百四十一條、第百四十二條、第百四
 十三條、第百四十五條、第百四十六條、第百四十八條、第百四十九

條、第三十一條、第三十二條、第三十三條、第三十七條、第三十八
 條、第三十九條、第四十條、第四十七條、第四十八條、第四十九條、
 第五十一條、第五十二條、第五十三條、第五十四條、第五十六條、
 第五十七條、第五十九條、第六十條、第六十三條、第六十六條、第
 六十七條、第六十七條ノ二、第六十八條、第六十九條、第七十條、
 第七十五條、第七十六條、第七十九條、第八十條、第八十二條、第
 八十三條、第八十四條、第八十六條、第八十七條、第九十條、第九
 十三條ノ二、第九十五條、第九十八條、第百條、第百一條、第百八

條、第百五十條、第百五十四條、第百五十五條ノ二、第百五十六條、
第百五十九條、第百六十二條、第百六十四條、第百六十五條、第百
六十七條、第百七十一條、第百七十四條、第百七十六條、第百七十
九條、第百八十條、第百八十一條、第百八十二條、第百八十三條、
第百八十四條、第百八十五條、第百八十七條、第百九十一條、第百
九十二條、第百九十六條、第二百五條及第二百七條中「貯金局」ヲ
「東京貯金支局」ニ改ム

第十三條中「逓信公報」ヲ「運輸通信公報」ニ、「貯金局」ヲ

「儲蓄貯金保險局」ニ改ム

附錄外替第二號甲、外替第四號、外替第七號、外替第十號、外替第
十一號及外替第十二號中「日本國逓信省」ヲ「日本國運輸通信省」
ニ、外替第三號中「逓信省」ヲ「通信院」ニ、外替第五號中「日本
帝國逓信省」ヲ「日本帝國運輸通信省」ニ、「貯金局使用ノ分」ヲ
「東京貯金支局使用ノ分」ニ、同使用ノ分中「日本國逓信省」ヲ「日
本國運輸通信省」ニ、「貯金局長 Director General of Postal Money Orders

第十五案	公達案	通信院	公達第 12 號	通信院 貯金 支局 通信局、通信官署	外國郵便振替取扱規程中左ノ通改正ス	昭和十八年 月 日	通信院 總裁 小杉 久	第三條中「遞信公報」ヲ「運輸通信省公報」ニ、「貯金局」ヲ「逓信貯金保險局」ニ改ム
------	-----	-----	----------	-----------------------------	-------------------	-----------	-------------	--

and Savings Banks」ヲ「貯金保險局長 Director General of Post Office	Savings and Life Insurance」ニ、「貯金局長 Le Directeur Général des	Mandats de Poste et des Caisses d'Épargne」ヲ「貯金保險局長 Le Directeur	général des caisses départementales et de l'assurance sur la vie postales」ニ、同記入例	中「日本國遞信省」ヲ「日本國運輸通信省」ニ改ム	附 則	本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス	從前調製ニ係ル帳簿用紙ハ當分ノ内其ノ罄之ヲ使用スヘシ
--	---	---	--	-------------------------	-----	-----------------------	----------------------------

第 二 案		公 達 案	
通 信 院		公 達 第 四 號	
日滿郵便爲替取扱規程中左ノ通改正ス		通 信 院 貯 金 支 局	
昭和十八年 月 日		逓信局、逓信官署	
第二條中「貯金局」ヲ「爲替管理廳」ニ改ム		通 信 院 總 裁	
第九條中「貯金局」ヲ「管理廳」ニ、「東京貯金局」ヲ「東京貯金		小 松 茂	

第四條、第五條、第八條、第九條、第十條、第十一條、第十二條、	
第十三條、第十四條、第十五條、第十六條、第十七條、第十九條、	
第二十二條及第二十四條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム	
第二十七條中「貯金局」ヲ「逓信貯金保險局」ニ改ム	
附 則	
本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス	

支局」ニ改ム

第十條中「東京貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

(共5號)

第十七案 公達案

通信院公達第 四 號

通信院貯金保障局
貯金支局
通信局、通信官署

郵便官署ニ於ケル各職藏入金及藏出金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 通信院總裁 山松 茂

第六條、第七條、第十九條、第二十一條、第二十六條、第二十七

條及第三十六條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

第二十二條、四中「貯金局」ヲ「貯金保障局」ニ改ム

附錄、帳簿用紙及印章形圖第一號藏入金受入高台計票及國第九號藏

40

出金繰替拂合計票中「貯金局日附印欄」ヲ「東京貯金支局日附印欄」ニ、國第四號歳入金振替證券中「貯金局」ヲ「逓信院貯金保險局」ニ、「貯金局長」ヲ「逓信院貯金保險局長」ニ、國第五號各縣歳入金振替拂込書中「貯金局」ヲ「逓信院貯金保險局」ニ、國第八號計算更正請求書中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附錄帳簿及用紙記入例國第四號歳入金振替證券中「貯金局」ヲ「逓信院貯金保險局長」ニ、國第五號各縣歳入金振替拂込書中「貯金局」ヲ「逓信院貯金保險局」ニ、

(表8號)

國第八號計算更正請求書中「貯金局長」ヲ「東京貯金支局長」ニ、「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スヘシ

42

通德公達第
四
六
號

第十八案 公達案

通借院野多係除局
財金支局
遞信局、通信官署

軍事郵便爲替貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日
通信院總裁 小松 茂

第二條、第七條、第八條及第十三條中「貯金局又ハ同支局」ヲ「貯金支局」ニ、第四條中「其本局」及「本局」ヲ「逓信院貯金保險局」ニ改ム

(共 8 册)

逓信院公達第

四七

號

公達案

逓信院貯金部

貯金支局

逓信局、逓信官署

戦地特別郵便貯金取扱規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 逓信院總裁 小松 茂

第一條、第三條、第五條、第六條、第八條及第九條中「貯金局」ハ同

支局」ヲ「貯金支局」ニ改ム

附録特別貯金拂戻請求書中「貯金局」ヲ「何々貯金支局」ニ改メ注意

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

逓用

書ヲ削ル

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前譲製ニ係ル用紙ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スヘシ

(共8號)

第二十案

公達案

通信院

公達第

八

號

通信院貯金保險局
貯金支局
通信局、通信官署

郵便官署手形交換所參加取扱規程左ノ通改正ス

昭和十八年

月

日

通信院總裁 小松 茂

「貯金保險局長」

第一條中「貯金局長」ヲ「通信院總裁」ニ改ム

第十一條及第十二條中「貯金局」ヲ「東京貯金支局」ニ改ム

44

40

附 則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

適用

(共8號)

第 案 公 達 案

通信院公達第 九 號

通信院野多保所
財 金 支 局
逓信局、通信官署

通信官署現金出納計算規程中左ノ通改正ス

昭和十八年 月 日 通信院總裁 小松 次

第十四條、第二十六條、第五十一條、第五十三條、第五十四條、第六十六條及第八十一條中「貯金局」ヲ「貯金保險局」ニ改ム

45

第四十四條中「逓信大臣」ヲ「逓信院總裁」ニ改ム

第四十八條及第四十九條中「貯金局」ヲ「貯金支局」ニ改ム

第五十二條中「逓信大臣」ヲ「逓信院總裁」ニ改ム

第六十二條第一項第七號中「廢用式紙類及各種手續濟請求書類等」ノ下

括弧内ヲ「貯金關係ノモノハ東京貯金支局」ニ改メ「尙貯金支局」ノ

下ニ「（東京貯金支局）」ヲ加ヘ、第八號中「受持證據書類」ノ下括弧

内ヲ「歳入金領收濟ノ報告書、簡易生命保險及郵便年金關係ノモノヲ除

キ、貯金局」ヲ「貯金保險局」ニ、「受持簡易保險支局」ノ下括弧

(共8條)

内ヲ「年金計算書ハ東京簡易保險支局」ニ改ム

第七十條及第八十一條ノ二中「貯金局又ハ簡易保險支局」ヲ「貯金支

局、簡易保險支局又ハ貯金保險局」ニ改ム

第七十六條中「貯金局長」ヲ「貯金保險局長」ニ改ム

第七十九條ノ三中「貯金局長」ヲ「貯金保險局長」ニ、「經理局」ヲ

「總務局」ニ改ム

附錄帳簿、用紙及印章雜形計第十六號中「東京都市」ヲ「東京」ニ改

417

第二案		公達案
通信院		
公達第 31 號		
在中華民國郵便局現金受拂規程第三條中「逓信大臣」ヲ「逓信院總裁		
」ニ改メ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス		
昭和十八年 月 日		
逓信院總裁 小松 茂		

逓信院
逓信局、逓信官署

附則	
本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス	

(共 8 頁)

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jncnr.go.jp>

第三十四次集

公達案

通達院

公達第

11 20 15
15 20 15

通信院
貯金
支局
通信局、通信官署

一業第廿八號ヨリ分離
公報、揚載、原紙及返戻
ト

總裁府之事務

通信院總裁 小松茂

附印規程ニ改ム

第一條中「貯金局同支局」ヲ「貯金支局」ニ、雜形乙號及丙號ヲ左ノ

めくれず

第三十四号

公達案

通院

公達第

一號

18 11 20 15

貯金局日附印規程中左ノ通改正ス

通信院
貯金局
通信局、通信官署

昭和十八年十一月二十日

通信院總裁 小松茂

「貯金局日附印規程」ヲ「貯金支局日附印規程」ニ改ム

第一條中「貯金局同支局」ヲ「貯金支局」ニ、雜形乙號及内號ヲ左ノ

如ク改ム

乙 號
(外國郵便
爲替専用)



直徑三〇㎜

丙 號
(外國郵便振替
爲替専用)



直徑三〇㎜

(共 8 枚)

めくれず

25

6

附則

本公達ハ昭和十八年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

従前調製ニ係ル日附印ハ當分ノ内其ノ儘之ヲ使用スルコトヲ得

裏面白紙

256

49
52

○

第 二 五 号

告 知 案

○電信振替貯金拂出證書記號ニ關スル件

東京貯金支局ニ於ケル電信振替貯金拂出證書ノ記號ハ左ノ如シ

所管廳名

記 號

東京貯金支局

ア

裏面白紙

9

理由

運輸通信省設置ニ件ト關係規定中改正ノ要アルニ因ル

裏面白紙

248